

爰に

ふと

短夜

なから

花乃

顔

口上

所の義ニムリ升れば御免の蒙り升て是より口上を以て

申上ル御祝儀は万ノ歳と申升て皆様方

(取) 立に預り升たる瀬川仙女事一周忌に相当り

たる付去ル御ひみきの御方様より追善狂言と

石橋の所作事瀬川路考相勤ル様御指図

され候得共未じゆくふ調法なる看板達切

退仕候得どもひたすら御近には回向供養にも

成り候奉と相御とめ入御覧ニ奉升ル誠に故人

(仙) 女の倂と被思召御見物の程偏に奉希升ル

錦升云